
20



1187

史官印

杉法事書古112

終戦事務連絡委員会連絡事項第一八號

一 終戦事務局

(一) 総務部

(1) 既報 滿洲國の五ヶ年計画の書類（終戦報甲第七四号）

ありは提出相煩し度い

お此保存

(註)

資料課

史実部

調査の上連絡班へ通報相成度

(2) GHQに出すレポートの件（終戦報甲第六三二號参照）

に子、特に件名及提出先を英文にて記入相成度今後共

仰願ひます

(二) 政治部

終戦の機会関係は舊大東亞省の政府委員室に復興院

と共に位置してゐるから、連絡関係の連絡者及び連絡相成度

尚緊急連絡の商榷承諾の件は報告の要からず

昭三、
六、
二
総務課

元生



(三) 戦犯勤務室
(註) 總務班 白井(田氏) 事務官注意ありたい

市谷法廷内の事務所は来週月曜日(二十四日)より開催するに付各者は椅子、腰掛等携りの上関係者と派遣せらるべし

(註) 法廷注意ありたい

(四) 指令抜萃

(1) コレは自今統制され従之は今後GHQの許可を要す
自由に使用し得るも使用方面を制限せられる

(2) テリールにある邦人の五三口名ホーハイと出立

高口マミヤシ社留邦(少数)は近く海路帰国する

(3) 掃海作業を終了した駆逐艦以下の戦艦は指定港に
突撃別命を待つ。茲に非戦艦及駆逐艦より大型
の戦艦は箇々の點に上る

(何レ復讐報トシテ正式起訴アルヘキモ取敢ヘス)

防察 戦略 及 戦術 ニ關スル件

聯合軍最高指揮官 G I 2 S I A C 復員省渉外課宛

一、聯合軍ノ日本及朝鮮侵犯ニ對スル日本軍ノ作戰計畫ニ關スル左記情報ヲ
求ム

A. 聯合軍ニ對スル日本軍ノ判断及日本軍ノ状況、此等ノ判断ニハ左記事
項ヲ包含セシムルン長スルモ之ニ限定セラルベキモノニ非ズ

ノ聯合軍ガ實施スベシト日本軍ノ信ヤシ各攻軍ニ於テ日本軍ノ判断セ
シ聯合軍ノ使用スベキ陸、海、空軍兵力

2. 日本軍ノ判断セシ聯合軍ノ攻陸地嶽及時期

3. 聯合軍ノ侵攻地嶽及陸路ニ關スル日本軍ノ判断

4. 聯合軍上陸部隊ノ機動計畫ニ關スル日本軍ノ判断

5. 日本軍ノ戦略上及議論上ノ状態ニ關スル説明

B. 聯合軍ノ上陸ニ對スル爲計畫セシ日本軍ノ戦略及戦術、此ノ説明ニハ

左記事項ヲ包含セシムベキモ之ニ限定セラムベキニ非ス

ハ空軍ノ用法

ニ海上及陸上ノ日本海軍兵力ノ用法、若シアリトセハ總任國檢ノ包含セシムルコト

ハ空軍ノ隊ヲ特設ス

C. 一 陸聯合軍ノ上陸ヲ實施セラレタル際採用セント計畫セシ日本軍ノ隊略及設備、本說明ニハ左記事項ヲ包含セシムベキモ之ニ限定セラムベキニ非ス

ハ日本海軍要甲部隊ノ兵力及計畫セシ其ノ用途

ハ海軍要甲部隊ノ編組、位置及數字上ノ兵力、集中地城ハ地圖上ニ明示セラレ度(地圖ヲ以テ)

ハ計畫セラレシ陸軍部隊ノ用法

ハ計畫セラレシ日本海軍部隊ノ初期、三ナル反最後ヲ抵抗地城又ハ抵抗線

D. 前記一B及一C項ニ於ケル内地防衛部隊ノ兵力、配置及計畫セラレシ

1. 防衛ニ對スル民間人ノ動員、本件ニ關シテハ左記事項ヲ包含セシムベ

キモ之ニ限定セラルルモノニ非ス

4. 職員セラルベキ數

2. 實施セラルベキ統制

3. 採用セラルベキ武器及裝備

4. 採用ヒラルベキ補給ノ方法

5. 陸海軍高等統帥ノ指揮及防禦任務ノ協同ニ對スル計畫、本件ニ關シテ

ハ左記事項ヲ含ムモノトス

1. 日本軍ノ指揮系統ヲ示ス圖

2. 從來所屬セサリシ部隊ニ海軍若ハ陸軍航空部隊ヲ編入セシムル爲メ

ニ陸軍若ハ海軍ニヨリテ準備セラレシ有ユル計畫ヲ完全ニ説明スル

コト、例ヘバ陸軍航空部隊ヲ海軍ニ編入セシムルカ如キ

3. 海軍陸上部隊ヲ陸軍ニ編入セシムル爲ノ有ニル計畫ニ對スル完全ナ

ル説明

三 出来得ル最大限ニ地圖、兵圖、海圖ヲ利用スルコト、若シ出来得レバ訂
正、命令、判断ノ原ノ寫シヲ希望ス

三 攻撃方謀期セラレシ地獄ニ於テ日本陸、海、海軍部隊ヲ指揮スル等ナリ
シ前日本軍將校ノ準備セシ著名附判断又ハ概要説明書ヲ提供セラレ度、
此等ノ説明書ニハ一般ニ前述セシ内容ヲ網羅スルコト
原本資料ハ一九四六年四月六日迄ニ官司令部ニ提出スベシ

G I 2、S I A、Cノ命ニ依リ

聯合軍最高司令部 G. S. C.

F. P. アンソン大佐

（何レ復讐報トシテ正式知照アルヘキモ取敢ヘス）

防禦戰略及戰術ニ關スル件

聯合軍最高指揮官 G I C S I A C 復員省渉外課宛

一、聯合軍ノ日本及朝鮮侵犯ニ對スル日本軍ノ作戰計畫ニ關スル左記情報ヲ
求ム

A. 聯合軍ニ對スル日本軍ノ判斷及日本軍ノ狀況、此等ノ判斷ニハ左記事
項ヲ包含セシムルン長スルモ之ニ限定セラレベキモノニ非ズ

ノ聯合軍ガ實施スベシト日本軍ノ信ザシ各政黨ニ於テ日本軍ノ判斷セ
シ聯合軍ノ使用スベキ陸、海、空軍兵力

2. 日本軍ノ判斷セシ聯合軍ノ攻撃地點及時期

3. 聯合軍ノ侵攻地點及侵路ニ對スル日本軍ノ判斷

4. 聯合軍上陸部隊ノ機動計畫ニ對スル日本軍ノ判斷

5. 日本軍ノ戰略上及理論上ノ狀態ニ關スル説明

B. 聯合軍ノ上陸ニ對スル爲計畫セシ日本軍ノ戰略及戰術、此ノ説明ニハ

左記事項ノ包含セシムルキモ之ニ限定セラハルキニ非ス

空軍ノ組織

海上及陸上ノ日本海軍兵力ノ組織、若シア引トセハ擔任區域ヲ包含

セシムルコト

空軍ノ隊ヲ隊改隊

C. 一度聯合軍、上陸ヲ實施セラレタル際採用セント計畫セシ日本軍ノ

隊及設備、本證明ニハ左記事項ヲ包含セシムルキモ之ニ限定セラハル

キニ非ス

日本軍要甲部隊ノ兵力及計畫セシ其ノ編成

2. 海軍ノ編成、位置及數字上ノ兵力、集中地帯ハ地圖上ニ標示セラ

レ度(要領ヲ以テ)

3. 計畫セラレシ空軍部隊ノ組織

4. 計畫セラレシ日本軍部隊ノ組織、三ノル及最後ノ抵抗地帯又ハ抵抗

線

D. 前記一B及一C項ニ於ケル陸軍部隊ノ兵力、編成及計畫セラレシ

1. 防衛ニ對スル民間人ノ動員、本件ニ關シテハ左記事項ヲ包含セシムベキモノニ限定セララルモノニ非ス
 2. 動員セララルベキ數
 3. 實施セララルベキ範圍
 4. 採用セララルベキ武器及裝備
 5. 採用ヒラルベキ補給ノ方法
- 且陸海軍高等統帥ノ活動及防衛任務ノ協同ニ對スル計畫、本件ニ關シテハ左記事項ヲ含ムモノトス
1. 日本軍ノ指揮系統ヲ示ス地圖
 2. 從來所屬セサリシ部隊ニ海軍若ハ海軍航空部隊ヲ隷屬セシムル爲メニ陸軍若ハ海軍ニヨリテ準備セラレシ有ユル計畫ヲ完全ニ説明スルコト、例ヘバ陸軍航空部隊ヲ海軍ニ隷屬セシムルカ如キ
 3. 海軍陸上部隊ヲ陸軍ニ隷屬セシムル爲メ有ニル計畫ニ對スル完全ナル説明

三、出來得ル最大限ニ地圖、兵圖、海圖ヲ利用スルコト、若シ出來得レバ訂
畫、命令、判斷ノ原ノ寫シヲ希望ス

四、攻軍ガ謀期セラレシ地域ニ於テ日本陸、海、海軍部隊ヲ指揮スル管ナリ
シ前日本軍將校ノ準備セシ署名附判斷又ハ概要説明書ヲ提供セラレ度、
此等ノ説明書ニハ一般ニ前述セシ内容ヲ網羅スルコト
五、本資料ハ一九四六年四月六日迄ニ當司令部ニ提出スベシ

G I 2、S I A、Cノ命ニ依リ

聯合軍最高司令部 G. S. C.

F. P. アンソン大佐

（何レ復讐報トシテ正式追察アルヘキモ取敢ヘス）

防禦戰略及戰術ニ關スル件

聯合軍最高指揮官 G I C S I A C 復員省渉外課宛

一、聯合軍ノ日本及朝鮮侵犯ニ關スル日本軍ノ作戰計畫ニ關スル左記情報ヲ
求ム

A. 聯合軍ニ對スル日本軍ノ判斷及日本軍ノ狀況、此等ノ判斷ニハ左記等
項ノ包含セシムルノ長スルモ之ニ限定セラルベキモノニ非ズ

1. 聯合軍ガ實施スベシト日本軍ノ信ヤシ各攻軍ニ於テ日本軍ノ判斷セ
シ聯合軍ノ使用スベキ陸、海、空軍兵力

2. 日本軍ノ判斷セシ聯合軍ノ攻撃地點及時期

3. 聯合軍ノ侵攻地點及線路ニ關スル日本軍ノ判斷

4. 聯合軍上陸部隊ノ機動計畫ニ關スル日本軍ノ判斷

5. 日本軍ノ戰略上及理論上ノ狀態ニ關スル説明

B. 聯合軍ノ上陸ニ對スル爲計畫セシ日本軍ノ戰略及戰術、此ノ説明ニハ

左記事項ノ包含セシムルハキモ之ニ限定セラズルベキニ非ズ
ノ空軍ノ用兵

ノ海上及陸上ノ日本海軍兵力ノ用兵、若シテトキハ總在國境ノ包含
セシムルコト

ノ陸軍ノ陸上用兵

C. 一 陸軍合軍ノ上陸カ實施セラレタル際探照セメント計畫セシ日本軍ノ
時及設備、本說明ニハ左記事項ヲ包含セシムルハキモ之ニ限定セラズ
ルニ非ズ

ノ日本海軍甲部隊ノ兵力及計畫セシ其ノ用途

ノ陸軍陸上部隊ノ用兵、位置及數字上ノ兵力、集中地境ハ地圖上ニ表示セラ
レ

ノ陸上部隊ノ用兵

ノ陸軍陸上部隊ノ用兵

ノ陸軍陸上部隊ノ用兵、三ナル及最後ノ抵抗地境又ハ抵抗

線

D. 前記一B及一C類ニ於ケル内地防衛部隊ノ兵力、位置及計畫セラレシ

国防編ニ對スル民間人ノ勤員、本件ニ關シテハ左記事項ヲ包含セシムベ

キモノニ限定セラルルモノニ非ス

1 勤員セラルベキ數

2 實施セラルベキ統制

3 採用セラルベキ武器及裝備

4 用ヒラルベキ補給ノ方法

5 陸海軍高等統制ノ活動及防禦任務ノ協同ニ對スル計畫、本件ニ關シテ

ハ左記事項ヲ含ムモノトス

1 日本軍ノ指揮系統ヲ示ス圖

2 從來所屬セサリシ部隊ニ海軍若ハ海軍航空部隊ヲ隷屬セシムル爲メ

ニ陸軍若ハ海軍ニヨリテ準備セラレシ有ユル計畫ヲ完全ニ説明スル

コト、例ヘバ陸軍航空部隊ヲ海軍ニ隷屬セシムルカ如キ

3 海軍陸上部隊ヲ陸軍ニ隷屬セシムル爲ノ有ニル計畫ニ對スル完全ナ

ル説明

三、出來得ル最大限ニ地圖、兵圖、海圖ヲ利用スルコト、若シ出來得レバ計
畫、命令、判斷ノ原ノ寫シヲ希望ス

三、攻撃カ謀期セラレシ地域ニ於テ日本陸、海軍部隊ヲ指揮スル管ナリ
シ前日本軍將校ノ準備セシ署名附判斷又ハ概要説明書ヲ提供セラレ度、
此等ノ説明書ニハ一般ニ前述セシ内容ヲ網羅スルコト

四、本資料ハ一九四六年四月六日迄ニ官司令部ニ提出スベシ

G I 2、S I A、Cノ命ニ依リ

聯合軍最高司令部 G. S. C.

F. P. ムンソン大佐

1202